

平成 25 (2013) 年 5 月定例理事会議事録

事務局 佐藤

日 時： 平成 25 (2013) 年 5 月 25 日(土) 12:30～13:50

場 所： 山梨大学甲府キャンパス

出席者 (敬称略)

理 事： 山内会長, 木口副会長, 杉本副会長, 麻生, 井田, 恵良, 今西, 入澤, 鴨田, 神戸, 菅野, 熊井, 小西, 小林, 里, 佐藤, 渋谷, 白川, 高田, 寺嶋, 戸田, 鳥越, 西, 橋本, 原, 平塚, 矢島, 山浦, 渡邊 (出席数/理事総数 29/30)

委員長： 清水

監 事： 大澤, 角田

事務局： 佐藤, 細田, 野口

【議長】 山内会長

はじめに事務局から今回の理事会資料に関し, 追加資料の説明 (追記・変更修正・誤記訂正) を行った。

【定例議題】

1. 前回議事録 (平成 25 (2013) 年 3 月定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2013 (平成 25) 年 4 月月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.2 2013 (平成 25) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.3 2013 (平成 25) 年 4 月の会員移動
事務局より報告があり, 了承された。
 - 2.4 2013 (平成 25) 年 3 月, 4 月 入会会員の承認
山内会長に代わり事務局より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。
 - 2.5 会員連絡不通者リスト (資格喪失対象者 案)
前回理事会提案後, 各理事に確認していただいた結果, 正会員で 4 名, 学生会員で 4 名と連絡が取れ, 計 8 名会員継続となるが, それ以外の連絡の取れない会員は資格喪失になる旨, 審議の結果承認された。
 - 2.6 2013 (平成 25) 年度支部交付金の件
山内会長に代わり白川庶務主査担当理事より 2013 年度の本部から支部への交付金の提案があり, 審議の結果承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 長期ビジョン委員会・企画委員会報告
 - ・白川理事より, 4 月 26 日開催の長期ビジョン委員会の結果が, 今まで開催した 7 つの支部中小企業経営者との懇談会報告を受けて論議された旨報告された。
 - ・引き続き長期ビジョンテーマ活動基金の用途について下記 2 件が提案され, 審議の結果異議なく承認された。
 - 1) 論文 (研究論文, 技術論文) の会誌投稿料を無償化する。
 - 2) 若手技術者 (学生) 交流会を第 162 回全国講演大会より定期開催する。開催にあたり補助金を出す。
 - 3.2 国際関係委員会報告
寺嶋国際関係委員長より, これから迎える下記 3 件の国際会議の紹介があった。
 - 1) SPCI 10 2014 年 9 月 10 日～13 日 開催地 アルゼンチン
 - 2) WFC2014 第 71 回世界鋳造会議 2014 年 5 月 19 日～21 日 開催地 スペイン・ビルバオ

3) AFC-12 第12回アジア鋳造会議 2013年12月8日～11日 開催地 台湾 台北

3.3 財務委員会報告

杉本副会長より2012(平成24)年度事業報告、鳥越財務委員長より、収支報告がなされた。特徴点として以下の説明がなされた。

収入が12.8百万円程度増えたことに伴い支出も増えたが、総収支はかなりプラスになるため、下記を実施した。

- ・基金不足になる可能性のある「若手研究奨励助成金基金」に、3百万円を繰り入れた。
 - ・「日本鋳造工学会大賞基金」を設立し、1百万円を繰り入れた。
 - ・「長期ビジョンテーマ活動基金」を新設し、3.2百万円繰り入れた。
- 以上の内容に関し審議の結果、事業計画、収支報告ともに異議なく承認された。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 理事交代の件

山内会長より、北海道支部の支部長交代に伴い理事を交代する旨提案があり、承認された。

本件の経緯は、下記の「日本鋳造工学会選挙管理規程 附則1(3)項」により行われた。

即ち、「代議員が退会、辞退又は事故のため欠員を生じた場合は、補充しない。ただし、本部・支部運営に支障をきたすと考えられる場合は、当該支部所属の会員の中から当該支部が後任者を推薦し、理事会で選任することにより補充することができる。」

これに基づき、柴田 尚氏が代議員に選任され、新理事に推薦、総会に提案されることになった。

旧 早川 保 元 株式会社日本製鋼所室蘭製作所 所長

新 柴田 尚 株式会社日本製鋼所室蘭製作所 所長

4.2 第162回全国講演大会参加者数の報告

事務局より、昨日から開催中の第162回全国講演大会参加者数の速報報告がなされた。

大会登録者(除く当日受付)503名、講演会参加者(除く当日受付)459名、懇親会349名、工場見学125名、エクスカージョン11名、技術講習会(含む当日参加)104名。

なお現時点で当日参加者を60名程度受け入れている旨報告された。

4.3 第163回全国講演大会準備状況

北陸支部矢島支部長(理事)より、2013(平成25)年10月25日から28日に高岡市で開催される第163回全国講演大会の準備状況が報告された。この大会のスローガンを「鋳物師と歩んだ町「高岡」とする、また講演会場は7会場、技術講習会は「鋳造品の真の不良原因をとらえ、的確な不良対策を考える」で開催する旨報告され、了承された。

4.4 2013(平成25)年度年間スケジュールの件

事務局から2013(平成25)年度年間スケジュール案が示され、審議の結果異議なく承認された。

4.5 代議員選挙実施計画

事務局より2014・2015(平成26・27)年度代議員選挙実施計画について説明があり、選挙管理委員及び具体的な実施内容について審議の結果異議なく承認された。

5. 各種規程見直しの件

5.1 見直し規程の審議・承認の件

白川理事より、1)若手研究奨励助成金規程見直しに関し、前回の理事会での論議を踏まえて再提案され、承認された。

次に2)学会事務局職員等に関連する規程見直し8件について、その主なるポイントについて説明し、了承された。

6. その他の事項

6.1 「暑中見舞い」広告掲載勧誘お願いの件

事務局より、例年通り「鋳造工学」誌7号掲載予定の「暑中見舞い」広告の掲載勧誘を依頼し、了解された。条件等は従来同様であり、支部の財源確保のために積極的な勧誘をお願いした。

6.2 事務局からの連絡事項

1) 「Castings of the Year」賞 応募促進のお願い

現時点応募ゼロにつき、各支部での発掘応募を依頼するとともに、締切を5月31日から6月30日に変更する旨提案し、了承された。

2) 「若手活動支援基金」ご寄付のお願い

3) 書籍販売冊数報告

2012(平成24)年度に販売した工学会発行の単行本の販売冊数を報告した。

6.3 次回理事会開催日及び2013年度の開催日の件

事務局より、山内会長に代わり次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2013(平成25)年7月26日(金) 13:30~17:00

【場所】名古屋トヨタミッドランドスクエア

2013年度開催日及び開催場所についても資料に記載された通り承認された。

【補足】 会長、監事2名が議事録署名人となる。

【当日配布資料】 国際会議 (SPCI 10 及び WFC2014 関係資料)

決算関係資料 (総会資料)

以上